

閱 覧 設 計 書

工 事 名	河川改修工事（菅の沢川）
施行箇所	矢板市乙畑地内
工 期	令和8年1月5日まで

入 札 日	令和7年8月28日	時間については、入札通知書により確認のこと
場 所	矢板市生涯学習館 2階 研修室（1）	
閲覧期間	令和7年8月18日から令和7年8月27日まで	
担 当	建設課	

そ の 他	
-------	--

令和7年度	設計 の 理由	災害に強いまちづくりのために、 本工事を要する。	工期	R8.1.5 限り	施工 方法	条件付 一般競 争入札
起債・市						

実 施 設 計 書

河川改修工事（菅の沢川）

矢板市乙畑地内

設計概要

工事延長	65.4 m	課 長
河川土工		
盛土工	68 m ³	G L
法面整形	30 m ³	
土砂等運搬	181 m ³	
水路工		課 長
作業土工	1 式	
U型三面水路（1400×1000）	65.4 m	設 計 者
仮設工		
水替工	1 式	
敷鉄板工	229 m ²	設 計 者
除草工	1,851 m ²	
防草シート工	607 m ²	

設計書用紙（甲）

栃 木 県 矢 板 市

請負工事金額 金 円

内 訳

工事価格 金 円

消費税相当額 金 円

予 算 額		増減額	予 算 額 に 対 する 査 定 額	理 由
査 定 額				
実施 前回	設計額	増減額	前 設 計 額 に 対 する 増 減 額	
	請負額			
	請負率			
今回 変更	設計額	増減額	前 設 計 額 に 対 する 増 減 額	
	請負率			

位置図



施 工 条 件 書

河川改修工事（菅の沢川）

矢板市乙畑地内

項 目	施 工 条 件 ・ 内 容 等	項 目	施 工 条 件 ・ 内 容 等
工 程 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事着手前に施工計画書を提出し、監督員と協議すること。 ・ 工事に何らかの支障があり、工程が遅れる場合、監督職員と協議すること。 ・ 路面排水等を考慮の上、舗装計画高を計画し、監督職員と協議すること。 ・ 近接工事（道路占用物件等工事）がある場合は、請負業者間で工程調整等を行うこと。なお、それに伴い工程上の制約を受ける場合は、別途協議する。 	仮 設 備 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事表示等保安施設については、所定の位置に設置し、夜間においても遠方から確認できるようにすること。また、常に巡回を行い、安全確認を行うこと。特に交差点付近の工事となる場合は、万全を期すこと。 ・ 仮設備の構造及び施工方法は、施工計画書に明示したうえで、監督員と協議すること。
用 地 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 測量杭、境界杭等は、工事車両、建設機械等で動かさぬよう確実に養生すること。（施工上、支障となる場合は、控えをとり確実に復旧すること。） ・ 施工上、個人の土地に立ち入らなければならない場合は、土地所有者の許可を得ること。 	工 事 用 道 路 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅等に車が入り出すときは、速やかに通行を確保すること。 ・ 片側通行、全面通行止め等で施工する場合、所轄の警察署の許可及び矢板消防署等の同意を得ること。 ・ 迂回路の場合、案内看板等を設置し、安全確保のため常に巡回すること。
公 害 対 策 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作業中の騒音、振動については、できる限り配慮すること。 ・ 原則として日曜、祭日等の作業は避けること。 ・ 残土等運搬時、路上に落ちた土砂等の必ず清掃を行うこと。（特に搬入先の路上） ・ 当該工事により、付近の家屋、工作物等に被害を及ぼす恐れがあるところは、着工前に外観調査（写真等を含む）を行うこと。 	過 積 載 防 止	<ul style="list-style-type: none"> ・ ダンプトラック過積載による違法運転の防止実施要領により、下記のことについて遵守すること。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 積載重量制限を超えて土砂等を積み込まず、また積込ませないこと。 (2) さし枠装着車、不表示車等に土砂等を積み込まず、また積込ませない。 ※不表示者とは「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（「ダンプカー規正法」）第4条における表示義務違反車をいう。 (3) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。 (4) 取引関係にあるダンプカー事業者が過積載を行う場合、または、さし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。 (5) 建設発生土の処理及び骨材の購入等に当たって、下請業者及び骨材納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。 (6) 以上のことにつき、下請け業者にも十分指導すること。
安 全 対 策 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施工の安全確保の徹底を図るため、作業員全員による定期的な教育、訓練等を実施すること。（労働災害防止） ・ 工事車両の出入り口及び建設機械の旋回には、必ず誘導員を配置すること。 ・ 交通車両及び歩行者・自転車の安全対策には特に留意すること。 ・ 交通誘導員を述べ0人（交通誘導員A：0日×0人、交通誘導員B：0日×0人）計上しているので、適切に配置し一般交通に極力支障をきたさぬよう注意すること。 		
安 全 訓 練	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事期間中、安全・衛生に関する研修・訓練等を月1回（半日）以上実施する。 ・ KY日報を作成し、竣工図書に添付すること。 		

施 工 条 件 書

河川改修工事（菅の沢川）

矢板市乙畑地内

項 目	施 工 条 件 ・ 内 容 等	項 目	施 工 条 件 ・ 内 容 等
支障物件等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地下埋設物や他の公共施設との離隔は、30cm以上確保する。 ・ 地下埋設物（上水道管、NTTケーブル、電力ケーブル、防火水槽など）については、工事着工前に図面等により確認し、施工時には管理者の立会いを依頼すること。 ※上下水道事務所 水道課 0287-44-1511 ※NTT東日本 0120-116-000 ※東京電力カスタマーセンター 0120-995-112 ※矢板警察署 0287-43-0110 ※矢板消防署 0287-44-2511 	舗装版の切断時に発生する濁水の適正な処理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本工事におけるカッター切断作業により発生する濁水については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）」に基づき適正に処理しなければならない。 また、下記の処理施設は積算上の条件を明示するものであり、処理施設を指定するものではない。なお、舗装版切断時に発生する濁水の処理量は、設計変更の対象とする。
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本工事は、土木工事共通仕様書及び土木工事必携を準用する。 ・ 特記仕様書を遵守すること。 ・ 請負者は、任意の基準点等を設置した場合は、監督員の確認を得ること。 ・ 建設業退職金共済証紙購入報告書を提出すること。 ・ 疑義が生じたときは、監督員と協議すること。 ・ 工事竣工図書の一部（工事竣工図）を電子納品とすること。竣工図作成については、監督員の指示に従うこと。 ・ 工事着手時に設計図書と現場との照査を行い、監督員に報告すること。 ・ 施工時に住民の交通に支障を来すので、看板や回覧等で周知し、苦情がないようにすること。 ・ 掘削については、道路使用許可（矢板警察署）をとること。 ・ 事前に既設舗装構成の把握に努めること。 	建設副産物関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建設副産物関係については下記のとおりとする。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 建設残土（別添特記仕様書参照） <ul style="list-style-type: none"> ※捨土処理報告書を作成し、監督員に提出するものとする。 ※日曜、祭日、夜間の捨土は不可。 2. 建設廃材（別添特記仕様書参照） <ul style="list-style-type: none"> ※指定の中間処理施設に搬入すること。 ※As・Co塊は30cm未満に破壊すること。 3. 建設廃棄物 <ul style="list-style-type: none"> ※指定の最終処理施設で適切に処理すること。 ※建設廃棄物処理委託契約を処理業者と締結し、契約書の写しを建設副産物処理承認申請書に添付すること。 ※マニフェストE票の写しを竣工図書に添付すること。 ・ 再生資源利用〔促進〕計画書の提出 <ul style="list-style-type: none"> 工事を実施するにあたり、再生資源利用〔促進〕計画書を施工計画書に添付するものとし、計画書の実施状況については、再生資源利用〔促進〕実施書を作成して、工事完了後速やかに実施書を発注者に提出すること。 なお、監督員の承諾を得て、施工計画書を省略する場合においても、再生資源利用〔促進〕実施書等については、提出するものとする。 また、再生資源利用〔促進〕計画書（実施書）の作成にあたり、再生資源利用〔促進〕計画書（実施書）入力システムを利用するものとする。

特記仕様書

1. 本工事の主任技術者は、次に掲げる資格を有する者を当てなければならない。

(1) 建設業法（昭和24年法律第100号）による技術検定（以下「技術検定」という。）のうち検定種目を二級の建設機械施工管理又は、二級の土木施工管理とするものに合格した者、並びに建設大臣が前述の者と同等以上の能力を有するものと認定した者。

(2) 技術法（昭和32年法律第124号）による本試験のうち技術部門を建設部門、農業部門（選択科目「農業土木」とするものに限る。）とするものに合格した者。

なお、主任技術者等の通知書に合格証明書等有資格技術者であることを証するもの（写しでもよい）を添付すること。

(別紙 5)

捨土処理報告書

令和 年 月 日

矢板市長 様

住 所
商号又は名称
代表者氏名

捨土処理について、次のように処理を行いましたので、関係書類を添えて報告いたします。

記

1. 工 事 名

2. 工 事 場 所

3. 処 分 場 所

4. 処分地所有者名
又は処理施設社名

5. 処 理 量

6. 付 属 書 類

写真（処理前・処理後）、位置図

(別紙 6)

廃材処理報告書

令和 年 月 日

矢板市長 様

住 所
商号又は名称
代表者氏名

廃材処理について、次のように処理を行いましたので、関係書類を添えて報告いたします。

記

1. 工 事 名
2. 工 事 場 所
3. 処 分 場 所
4. 処分地所有者名
又は処理施設社名
5. 処 理 量
6. 付 属 書 類

写真（中間処理施設看板、廃材幅管理）、位置図
中間処理施設入荷証明

特記仕様書（建設副産物）

1 共通事項

- (1) 建設副産物実態調査要領に基づき、本工事に係る再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含めて各1部提出すること。また、工事完成後速やかに上記計画書の実施状況について、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を作成し、各2部提出するとともに、これらの記録を工事完成後1年間保存しておくこと。
- (2) 建設副産物の処分に先立ち、別紙「建設副産物処理承認申請書」により監督職員の確認を受け、同申請書を2部提出すること。
- (3) 建設廃棄物の処分にあって、排出事業者（元請業者）は処理業者と建設廃棄物処理委託契約書を締結し、建設副産物処理委託契約書（厚生省作成または建設八団体廃棄物対策連絡会作成様式）を監督職員に提示するとともに、同契約書の写しを提出すること。なお、収拾運搬業務を収拾運搬業者に委託する場合は、別に、収拾運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結すること。
- (4) 建設副産物処理完了後速やかに別紙「建設副産物処理調書」を作成し、監督職員に2部提出するとともに、実際に要した処理等を証明する資料（受入れ伝票、写真、位置図、経路等）を提示し確認を受けること。また、竣工図書に添付すること。
- (5) 建設廃棄物については、産業廃棄物処理における「産業廃棄物管理票（マニフェスト）」のA票、B票、D票を監督職員に提示し、確認を受けるとともにE票の写しを竣工図書に添付すること。

2 建設発生土

(1) 指定（A）の場合

本工事により発生する建設発生土のうち、下記に示す建設発生土については、下記指定地に搬出すること。

- ア 搬出先（ ）
- イ 土質及び処分量 m³
- ウ 搬出時期 適宜

(2) 指定（B）の場合

建設発生土（ 113 m³）は準指定処理とし、請負者裁量で処理地を確保するものとし、実情に応じて運搬距離を変更するものとする。

※掘削土を土質により流用する可能性があるため、監督員と協議し建設発生土量・運搬距離を変更するものとする。

- (3) 自由処理の場合
建設発生土（ m3）は自由処分とし、請負者裁量で処理地を確保するものとするが運搬距離の変更はしない。
- (4) 建設発生土を処理する場合には、処理先の見やすい場所に必ず標識を掲げること。

3 建設廃棄物

本工事により発生する

- ア、 アスコン塊 （ m3）は、 矢板市 地内、
運搬距離 km の施設に運搬し、処理するものとする。
- イ、 コンクリート塊 （ m3）は、 矢板市 地内、
運搬距離 km の施設に運搬し、処理するものとする。
- ウ、 建設発生木材 （ m3）は、 地内、
運搬距離 km の施設に運搬し、処理するものとする。
- エ、 建設汚泥 （ m3）は、 地内、
運搬距離 km の施設に運搬し、処理するものとする。
- オ、 建設発生廃プラ （ m3）は、 地内、
運搬距離 km の施設に運搬し、処理するものとする。
- カ、 石塊 （ m3）は、 地内、
運搬距離 km の施設に運搬するものとする。

電子納品に関する特記仕様書

(建設工事)

(適用範囲)

第1条 本特記仕様書は、当該工事（以下「本工事」という。）の最終成果品を電子納品の対象とし、そのために必要な事項について定めるものである。

(電子納品)

第2条 電子納品とは、本工事の最終成果を電子データで納品することをいう。

ここでいう電子データとは、「電子納品運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に示されたファイルフォーマットに基づいて作成されたものを指す。

なお、書面における署名又は押印の取扱いについては、別途監督職員と協議するものとする。

(成果品の提出)

第3条 成果品の提出の際には、国土交通省チェックシステム及びウイルス対策ソフトを利用してチェックを行い、エラーが無いことを確認した後、電子媒体に格納することとする。提出物は、電子媒体（CD-R又はDVD-R）正副各1部、計2部とする。

なお、電子納品の対象外とした書類は、従来通り紙で納品する。

「ガイドライン」で特に記載のない項目については、原則として成果を電子化して提出する義務はないが、監督職員と協議の上、電子化を決定する。

また、紙による書類の提出は必要最小限とする。

(成果品の保管)

第4条 請負者は、発注者に提出する電子媒体に格納したデータを、バックアップとして請負者のハードディスク等に保管し、その保管年数は10年間を原則とする。

(成果品の確認)

第5条 請負者は、電子媒体（CD-R又はDVD-R）提出時において、電子データが「ガイドライン」に基づき作成されていることを、監督職員の立会いのもと確認する。

なお、電子データの検査方法については、別途協議のうえ決定する。

(その他)

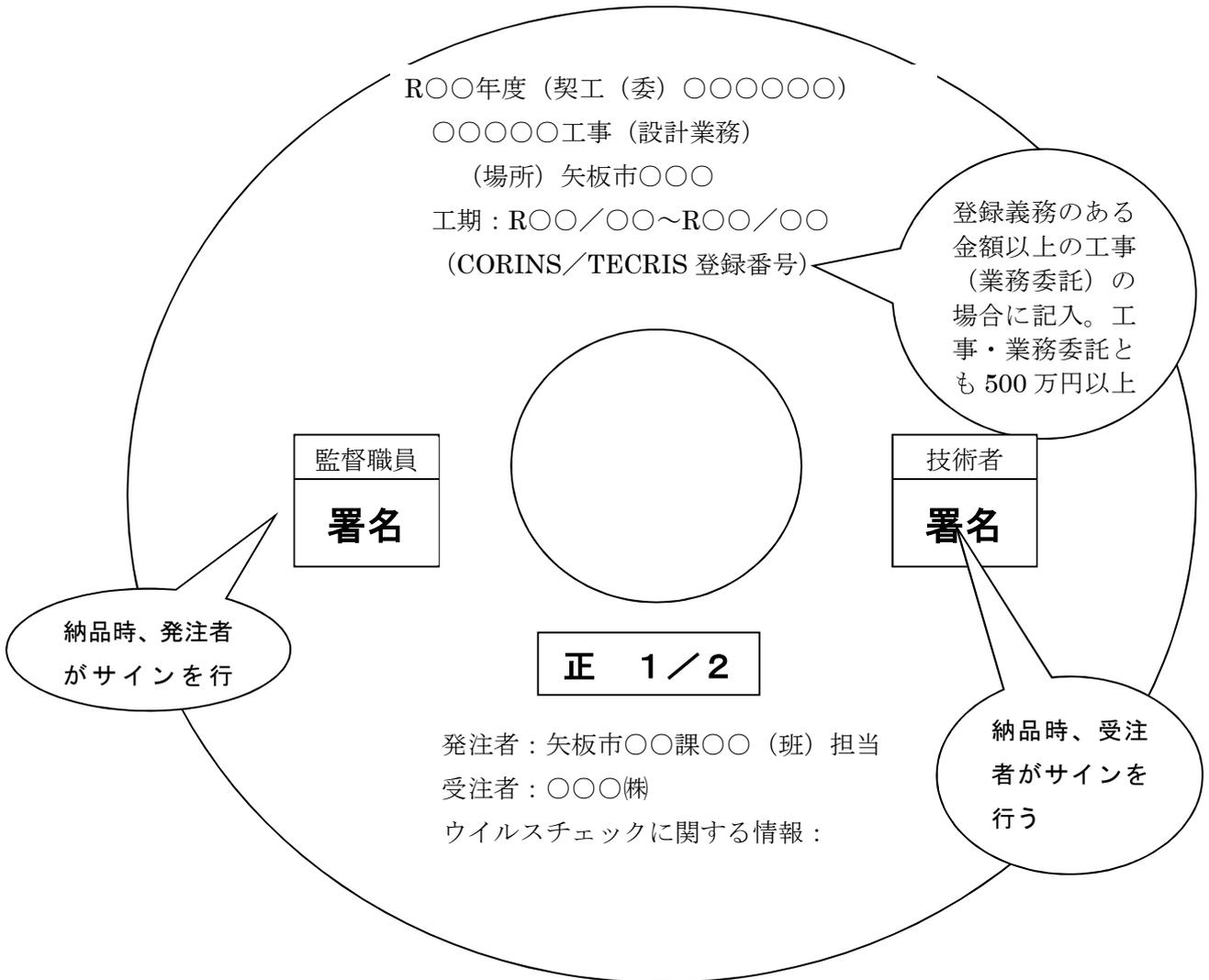
第6条 請負者は、本工事の実施にあたり内容に疑義が生じた場合には、速やかに監督職員と協議し、その指示を受けなければならない。

CD-R (DVD-R) のラベル及び工事 (業務委託) 管理情報の工事 (業務委託) 番号について

号について

矢板市工事契約管理システムの工事 (委託) 番号を使用するので、監督員と協議すること。

CD - R (DVD-R) の作成について (例)



CD-R (DVD-R) のラベルは、CD-R (DVD-R) 表面へのプリンタ直接印字により作成する。

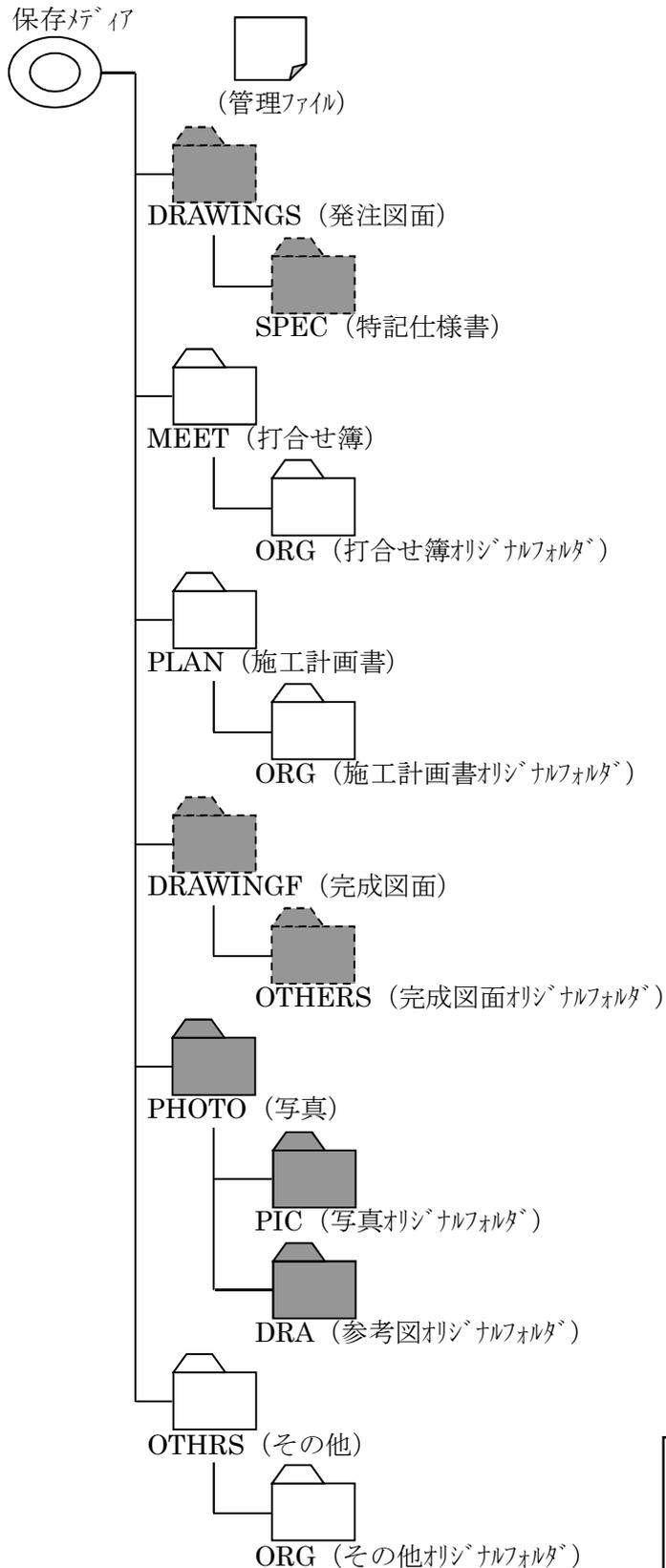
又は、油性マジック等の傷を付ける恐れのないもので書き込みをするものとする。(ボールペン・鉛筆等の硬質な筆記用具は使用不可)

プラスチックケースのラベル表示例

平成〇〇年度 〇〇〇〇〇〇工事 (業務委託) 平成〇〇年〇月 契約番号 〇〇〇〇〇〇

フォルダ構成 (工事)

それぞれ、 の所がファイルを保存する場所です。



※発注図が電子化されている場合には、



にもデータを保存します。

様式2

電 子 媒 体 納 品 書

矢板市長 様

請負者（受注者）

住 所

氏 名

（担当者）

印
印

下記のとおり電子媒体を納品いたします。

記

工 事 名 (業務委託名)		契 約 番 号			
工事場所 (委託場所)	矢板市 地内	TECRIS・CORINS 登録番号			
電子媒体の種類	規 格	単 位	数 量	作成年月日	備考
		枚		令和 年 月 日	
【適用】					

【発注者側記載事項】

受領者及び保管場所

担 当 課	泉公民館	職氏名	
保 管 場 所	泉公民館		

参 考 資 料

(総括情報表)

事務所 設計書名 変更回数 適用単価区分 適用単価地区 適用単価世代 諸経費体系 ファイル名	11 矢板市 実施設計書 当初 07-00000000001-40 0 1 実施単価 61 矢 板土木事務所管内 0-070710(0) 1 一般公共 R7 河川改修工事(菅の沢川).ES5	
前払率 工種 現場環境改善費 市街地補正区分 交通規制区分 電力区分 ゼロ債務工事に係る補正 週休二日補正区分 契約保証方法 ICT間接费率補正の有無 消費税等の率	当 世 代 40 01 河川工事 00 計上しない 12 市街地以外 03 一般交通影響なし 01 50KW未満 01 補正なし 01 補正なし 01 金銭的保証 01 補正なし 06 10%適用	前 世 代
		<div style="border: 3px double black; padding: 5px; text-align: center;"> この「参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約書 第一条にいう設計図書ではない。 </div>

数量総括表 (設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
本 工 事					
樋門・樋管		1 式			Y02ZZ
河川土工		1 式			Y0200
盛土工		1 式			Y0200201
路体 (築堤) 盛土		1 式			Y0200201A06
路体 (築堤) 盛土 A=1	2.5m未満	m 3		68	SZA113
法面整形工		1 式			Y0200203
法面整形 (盛土部)		1 式			Y0200203409
法面整形 A=1, B=1, C=2, D=2, E=1, F=1	盛土部 法面締固めあり	m 2		30	SZA301
水路工		1 式			Y020F
作業土工		1 式			Y020F20B
床掘り		1 式			Y020F20B40R

数量総括表 (設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
床掘り A=1, B=1, C=1, D=1, E=1	土砂 標準	m ³		238	SZA161
埋戻し		1 式			Y020F20B5F2
埋戻し A=4, D=1	最大埋戻幅1m未満	m ³		112	SZA181
土砂等運搬		1 式			Y020F20BA01
盛土材運搬		m ³		68	G0200
土砂等運搬 A=1, B=3, C=1, D=1, F=1, G=8.0	標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m ³		113	SZA105
水路工		1 式			Y020F215
U型水路		1 式			Y020F21543G
U型三面水路敷設	U型三面水路 1400×1000	m		65.4	G0100
仮設工		1 式			Y020L
工事用道路工		1 式			Y020L200
敷鉄板		1 式			Y020L2005ES

数量総括表 (設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
敷鉄板設置・撤去 A=3		m ²		229	SB763
敷鉄板賃料 A=4, C=49, D=1, F=1	鋼板 22×1524×6096mm	枚		25	SB765
水替工		1式			Y020L205
ポンプ排水		1式			Y020L2055G0
縮切排水工 (作業時排水) A=1, B=2, C=1, D=19	40～120m ³ /h未満	式		1	S0390
河川維持		1式			Y08ZZ
除草工		1式			Y0811
堤防除草工		1式			Y081123P
除草		1式			Y081123P48E
除草 (堤防除草) A=5, C=2, D=1	飛散防止措置なし	m ²		1,851	SZC151
集草		1式			Y081123PC16
集草 (堤防除草) A=4, C=1	人力	m ²		1,851	SZC154

数量総括表 (設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
積込		1 式			Y081123PC18
積込・荷卸 (堤防除草) A=3		m 2		1, 851	SZC160
運搬		1 式			Y081123PC19
運搬 (堤防除草) A=2, C=1, D=4, E=1, F=1	DID区間なし	m 2		1, 851	SZC163
防草シート張工		1 式			Y0812
防草シート		1 式			Y081223Q
防草シート張工 (平場 1 : 2. 1 ~)	ポリエステル不織布130~150g/m2	m2		607	T8910

数量総括表（設計書）

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
直接工事費		1 式			
運搬費		1 式			
水路工		1 式			Y020F
仮設材等の運搬 A=1, B=7.3, C=3, D=1, F=2, G=2, J=4	製品長 1 2 m 以内 運搬距離 7. 3 k m (×往復)	t		40	SA005
共通仮設費 (率分)		1 式			
共通仮設費計積上(現場, 一般管理費対象外)		1 式			
残土処理にともなう土壌試験	試料採取作業	箇所		1	T9300
残土処理にともなう土壌試験	試験費 (報告書作成を含む)	式		1	T9302
共通仮設費計		1 式			
純工事費		1 式			
現場管理費		1 式			
工事原価		1 式			

数量総括表（設計書）

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
一般管理費等		1 式			
契約保証費		1 式			
一般管理費等計		1 式			
工事価格		1 式			
工事価格計		1 式			
消費税・地方消費税額		1 式			
請負工事費		1 式			

数量総括表 (設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
盛土材運搬					G0200
積込 (ルーズ) A=1, B=4, C=1	土砂 小規模(標準)	m 3		1	SZA125
土砂等運搬 A=2, B=5, C=1, D=1, F=1, G=3. 1	小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m 3		1	SZA105
計		m3		1	

数量総括表（設計書）

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
U型三面水路敷設	U型三面水路 1400×1000				G0100
U型側溝据付	L = 2 0 0 0 使用				S4630
	A=1, C=2, D=2, E=1, F=1, G=1, H=1, I=1, J=2.55, K=2	m		10	
コンクリート	無筋・鉄筋構造物 バックホウ(クレーン機能付)打設				SZB401
	A=1, B=3, E=1, K=1, L=4, M=2, O=1, P=1, Q=1, R=1	m ³		1.7	
型枠	一般型枠 均しコンクリート				SZB431
	A=1, B=5	m ²		2	
基面整正					SZA169
		m ²		17	
小計					
		m		10	
計					
		m		1	

工 事 費 内 訳 書

入札日 令和 年 月 日

商号又は名称
代表者の氏名
(代理人)印
印)

工事名

工事箇所

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	金 額	備 考
***本 工 事**				
樋門・樋管	1	式		
河川土工	1	式		
盛土工	1	式		
法面整形工	1	式		
水路工	1	式		
作業土工	1	式		
水路工	1	式		
仮設工	1	式		
工事用道路工	1	式		
水替工	1	式		
河川維持	1	式		
除草工	1	式		
堤防除草工	1	式		
防草シート張工	1	式		

注1)「費目・工種・施工名称など」欄には、設計書の「数量総括表」の工事区分、工種、種別に該当する項目の全て、及び共通仮設費、現場管理費、一般管理費について記入すること。

注2)共通仮設費については、合計金額のほか、内訳として運搬費、準備費、仮設費、事業損失防止施設費、安全費、役務費、技術管理費、営繕費のうち、当該工事で該当する項目全てについて記入すること。

注3)不明な点は事業主管課等に確認すること。

工 事 費 内 訳 書

入札日 令和 年 月 日

商号又は名称
代表者の氏名
(代理人)印
印)

工事名

工事箇所

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	金 額	備 考
防草シート	1	式		
** 直接工事費 **	1	式		
運搬費	1	式		
水路工	1	式		
共通仮設費（率分）	1	式		
共通仮設費計積上（現場，一般管理費対象外）	1	式		
** 共通仮設費計 **	1	式		
** 純工事費 **	1	式		
現場管理費	1	式		
** 工事原価 **	1	式		
一般管理費等	1	式		
契約保証費	1	式		
** 一般管理費等計 **	1	式		
** 工事価格 **	1	式		
** 工事価格計 **	1	式		

注1) 「費目・工種・施工名称など」欄には、設計書の「数量総括表」の工事区分、工種、種別に該当する項目の全て、及び共通仮設費、現場管理費、一般管理費について記入すること。

注2) 共通仮設費については、合計金額のほか、内訳として運搬費、準備費、仮設費、事業損失防止施設費、安全費、役務費、技術管理費、営繕費のうち、当該工事で該当する項目全てについて記入すること。

注3) 不明な点は事業主管課等に確認すること。

公表単価一覧表

工事名：河川改修工事(菅の沢川)

名称	規格	単位	単価：円	適用区分			備考
				機	労	材	
NSフリーム	B1400*H1000*2000	本	83,700			○	

(備考)

- 1 本表に記載されている単価は、見積り及び特別調査により決定したものである。
- 2 適用区分に○印があるものは、下記の価格を示す。
「機」: 機械器具等の損料または賃料
「労」: 労務費
「材」: 材料費

工 事 数 量 総 括 表

菅の沢川

工 事 名					事業区分			
					工事区分			
工事区分	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数量(当初)	数量(変更)	数量増減
河川改修					式	1		
	河川土工				式	1		
		盛土工			式	1		
		築堤盛土	盛土(W<2.5)		m3	68		
		法面整形工						
		法面整形(盛土部)	法面整形		m2	30		
		土砂等運搬						
		土砂等運搬	盛土材		m3	68		
		土砂等運搬	発生土処分		m3	113		
	水路工							
		作業土工			式	1		
		床掘	床掘(2.0≦W)		m3	238		
		埋戻し	埋戻し(W<1.0)		m3	112		
		水路工			式	1		
		水路工	大型水路	1400×1000	m	65.4		
	仮設工							
		水替工			式	1		
		ポンプ排水	締切排水工		式	1		
		敷鉄板工			式	1		
			敷鉄板設置・撤去		m2	229		
		除草工			式	1		
			除草・集草・積込・運搬		m2	1,851		
		防草シート張工			式	1		
			防草シート張工		m2	607		

計 算 書

測 点	単距離	盛土(W<2.5)			盛土(2.5≤W<4.0)			盛土(4.0≤W)			備 考
		面 積	平均面積	体 積	面 積	平均面積	体 積	面 積	平均面積	体 積	
NO.44											
NO.45											
NO.45 +1.600											
IP3 -2.80											
NO.45 +12.060											IP3
NO.46											
NO.46 +17.443											IP4
NO.47											
NO.47 +16.609											IP5
NO.48											
NO.48 +0.742		2.87									
NO.48 +6.053	5.311	2.14	2.51	13.3							IP6
NO.49	13.947	2.33	2.24	31.2							
NO.50	20.000		1.17	23.3							
NO.51	20.000										
NO.51 +6.170	6.170										
NO.52											
NO.52 +2.586											IP7
小 計											
合 計	65.428			67.776							

測 点	単距離	床掘(水路) (W<1.0)			床掘(水路) (1.0≦W<2.0)			床掘(水路) (2.0≦W)			備 考
		面 積	平均面積	体 積	面 積	平均面積	体 積	面 積	平均面積	体 積	
NO. 42											
NO. 43											
NO. 44											
NO. 45											
NO. 45 +1.600											
IP3 -2.80											
NO. 45 +12.060											IP3
NO. 46											
NO. 46 +17.443											IP4
NO. 47											
NO. 47 +16.609											IP5
NO. 48											
NO. 48 +0.724								1.77			
NO. 48 +6.053	5.311							1.95	1.86	9.9	IP6
NO. 49	13.947							1.91	1.93	26.9	
NO. 50	20.000							4.66	3.29	65.7	
NO. 51	20.000							5.51	5.09	101.7	
NO. 51 +6.170	6.170							5.51	5.51	34.0	
NO. 52											
NO. 52 +2.586											IP7
小 計											
合 計	65.428									238.193	

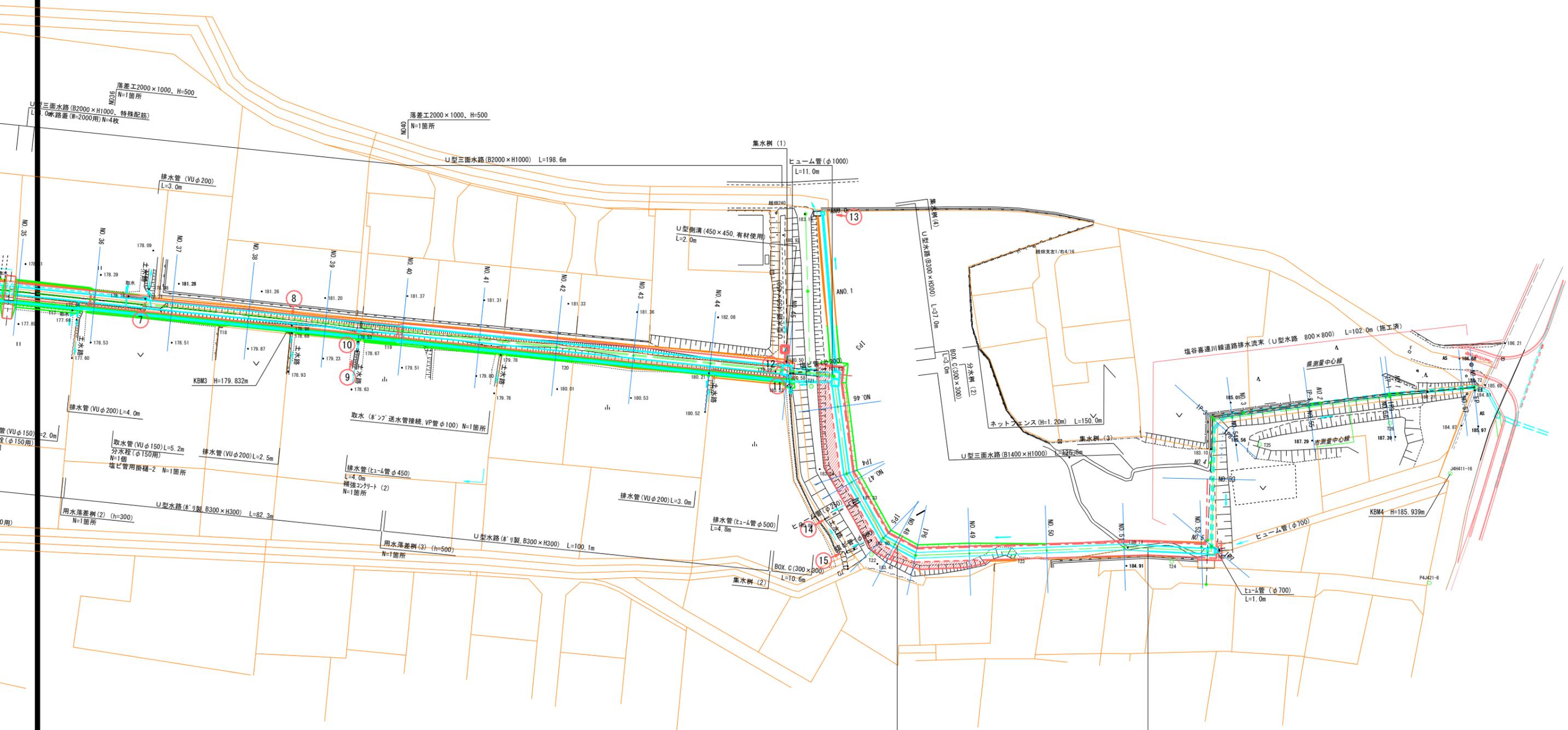
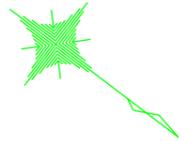
測 点	単距離	埋戻(側溝) (W<1.0)			埋戻(側溝) (1.0≦W<4.0)			埋戻(水路) (4.0≦W)			備 考
		面 積	平均面積	体 積	面 積	平均面積	体 積	面 積	平均面積	体 積	
NO. 42											
NO. 43											
NO. 44											
NO. 45											
NO. 45 +1.600											
IP3 -2.80											
NO. 45 +12.060											IP3
NO. 46											
NO. 46 +17.443											IP4
NO. 47											
NO. 47 +16.609											IP5
NO. 48											
NO. 48 +0.724			0.75								
NO. 48 +6.053	5.311	0.84	0.80	4.2							IP6
NO. 49	13.947	0.82	0.83	11.6							
NO. 50	20.000	2.21	1.52	30.3							
NO. 51	20.000	2.86	2.54	50.7							
NO. 51 +6.170	6.170	2.20	2.53	15.6							
NO. 52											
NO. 52 +2.586											IP7
小 計											
合 計	65.428			112.408							

名称 U型三面水路
1400×1000

構造物位置及延長(個所)調書 (元設計 上段)
(変更設計 下段)

左側			右側		
測	点	延長(m)	測	点	延長(m)
NO. 48	+0.72 ~ NO. 51 +6.17	65.4 m			m
小計		65.4			0.0
合計		65.4 m			

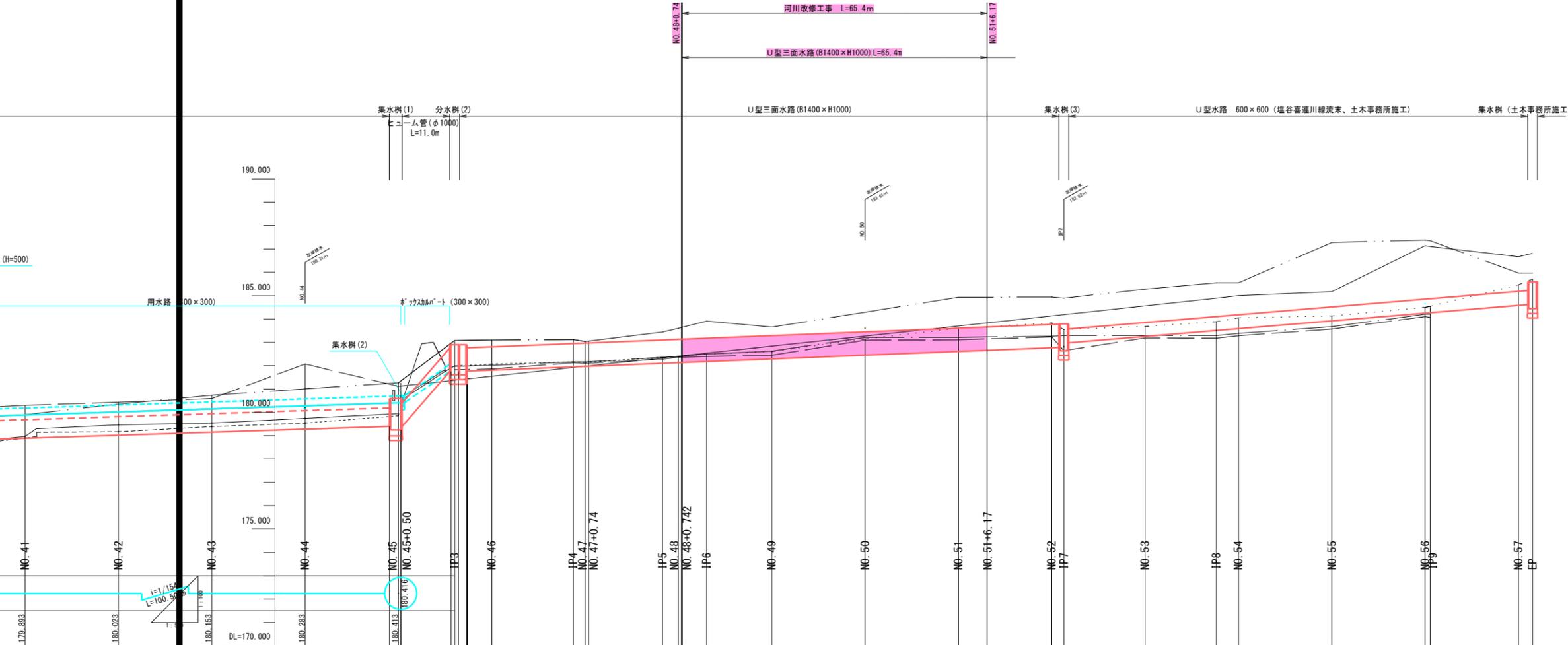
平面図 S=1:500



実施	
工事名	河川改修工事(菅の沢川) 矢板市乙畑地内
図面名	平面図
作成年月日	令和7年
縮尺	1:500
図面番号	1 / 6
会社名	
事務所名	矢板市

縦断図

SV=1/100
SH=1/500

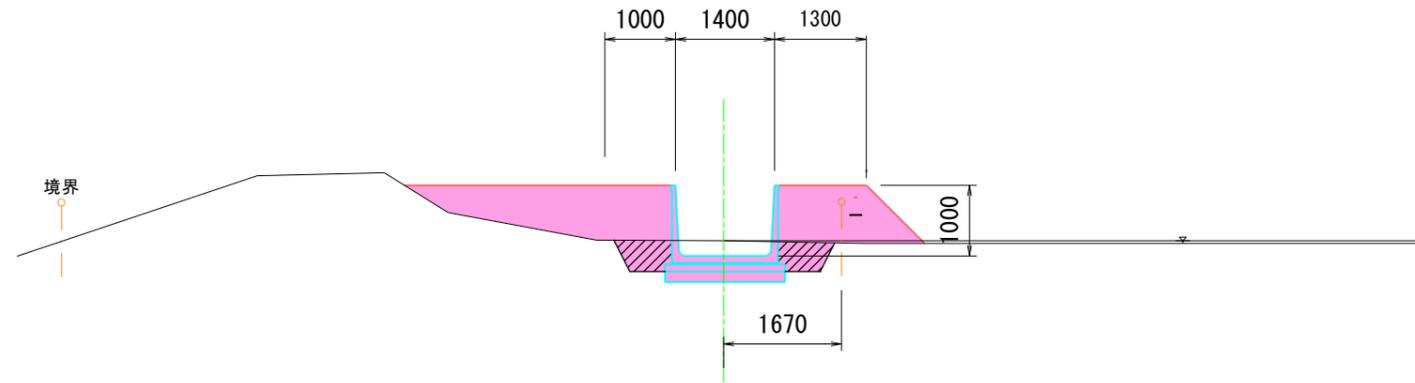


凡例	
地盤高	——
左岸堤防高	——
右岸堤防高	——
左岸護岸高	——
右岸護岸高	——
平水位	——
河床高

測点名	単区間	追加距離	地盤高	河床高	平水位	堤防高		護岸高		計画高	勾配
						左堤防	右堤防	左護岸	右護岸		
NO.41	20.000	820.000	178.83	178.90	178.97	179.91	180.31			178.893	
NO.42	20.000	846.000	179.23	179.30	179.40	180.36	180.44			179.023	
NO.43	20.000	860.000	179.55	179.55	179.55	180.74	180.60			179.153	
NO.44	20.000	880.000	179.86	179.86	179.75	181.01	182.08			179.283	
NO.44+18.09	1.910	888.09	179.86	179.75	180.03	181.27	181.12			179.413	
NO.45	12.060	912.060	182.00	181.83	181.98	183.09	183.09			179.413	
IP3	2.673	914.733	182.07	181.87	182.02	183.11	183.11			181.761	
NO.46	7.940	920.000	182.07	181.87	182.02	183.11	183.11			181.761	
NO.44+18.09	1.910	888.09	179.86	179.75	180.03	181.27	181.12			179.413	
NO.45	12.060	912.060	182.00	181.83	181.98	183.09	183.09			179.413	
IP4	17.443	937.443	182.17	182.13	182.17	183.13	183.13			181.964	
NO.47	2.557	940.000	182.15	182.10	182.17	183.04	183.04			181.985	
NO.48	3.391	943.391	182.40	182.37	182.40	183.61	183.61			181.991	
NO.48+0.74	0.742	944.133	182.40	182.37	182.40	183.61	183.61			182.117	
IP5	16.609	956.609	182.37	182.29	182.37	183.45	183.45			182.117	
NO.49	13.947	960.000	182.61	182.45	182.63	183.66	183.66			182.117	
NO.50	20.000	1000.000	183.15	183.10	183.22	184.30	184.30			182.196	
NO.51	20.000	1020.000	183.61	183.12	183.22	184.94	184.94			182.193	
NO.51+6.17	6.170	1026.170	183.61	183.12	183.22	184.94	184.94			182.305	
NO.52	20.000	1040.000	183.84	183.24	183.27	184.95	184.95			182.465	
IP7	2.586	1042.586	183.56	182.65	183.30	184.90	184.90			182.625	
NO.53	17.414	1060.000	183.69	183.20	183.30	185.29	185.29			182.625	
NO.54	15.266	1075.266	183.89	183.19	183.30	185.56	184.90			182.674	
NO.55	4.734	1080.000	184.06	183.20	183.39	185.56	185.01			182.785	
NO.56	20.000	1100.000	184.14	183.58	183.68	187.29	185.18			182.808	
IP9	1.090	1121.090	184.51	184.00	184.21	187.38	187.15			182.808	
NO.57	18.902	1140.000	185.47	185.47	185.97	186.68	186.68			184.257	
EP	3.027	1143.027	185.72	185.72	186.82	186.82	186.82			184.275	

実施	
工事名	河川改修工事(菅の沢川) 矢板市乙畑地内
図面名	縦断図
作成年月日	令和7年 月
縮尺	SV=1:100 SH=1:500
会社名	図面番号 2 / 6
事務所名	矢板市

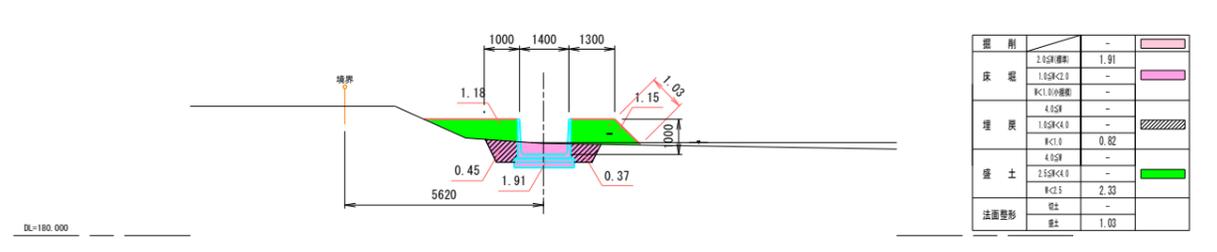
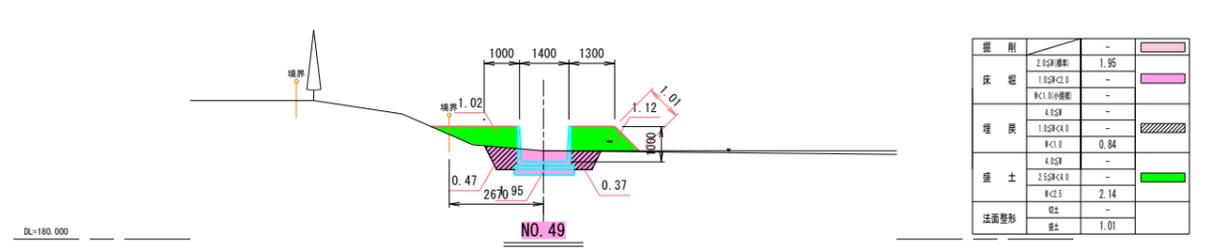
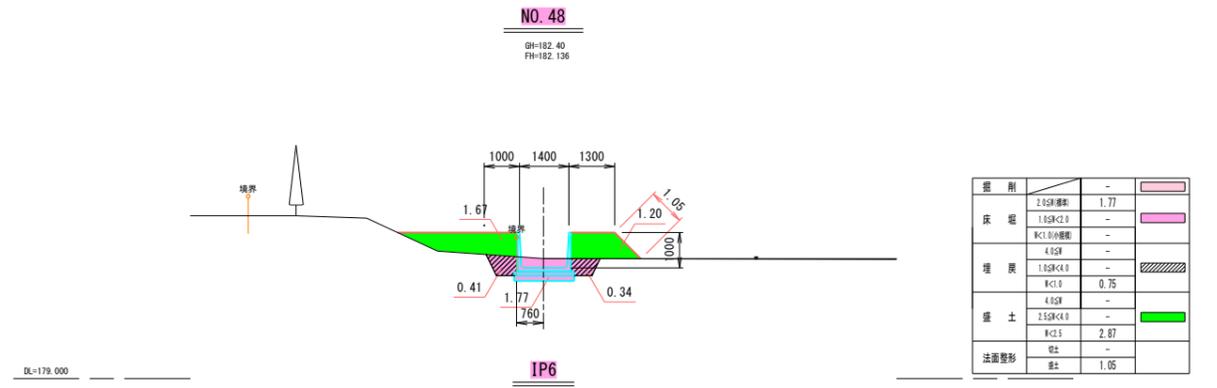
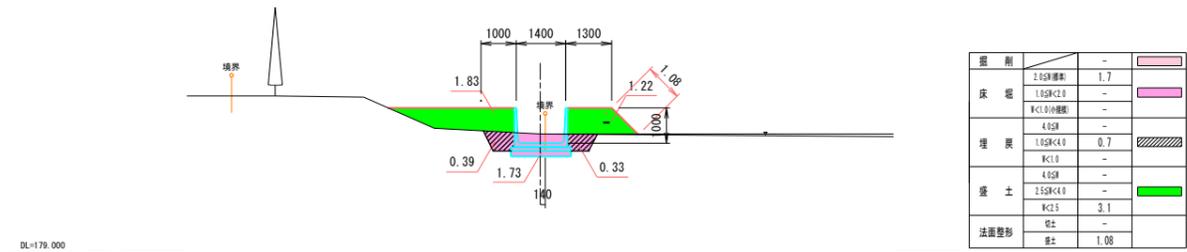
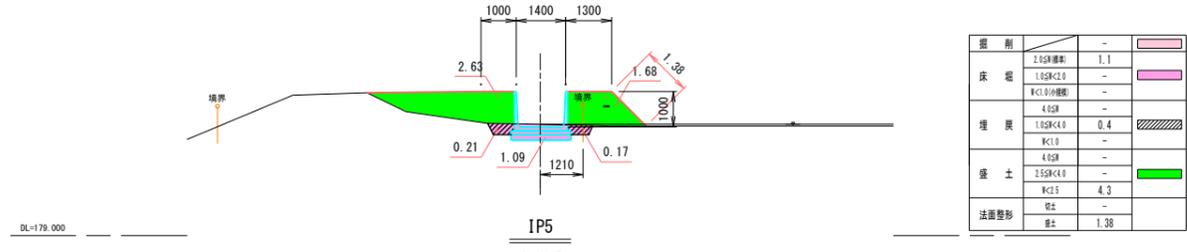
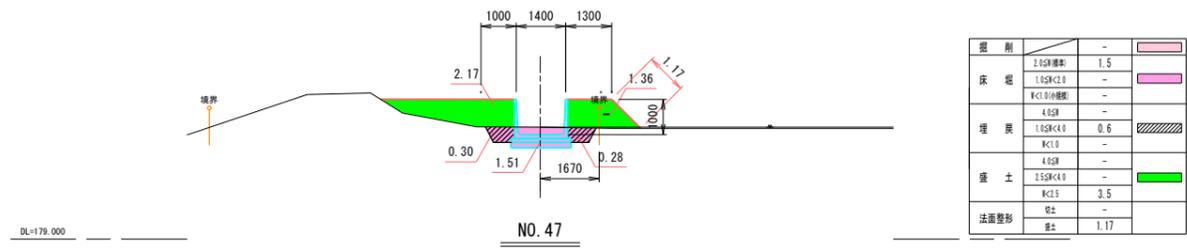
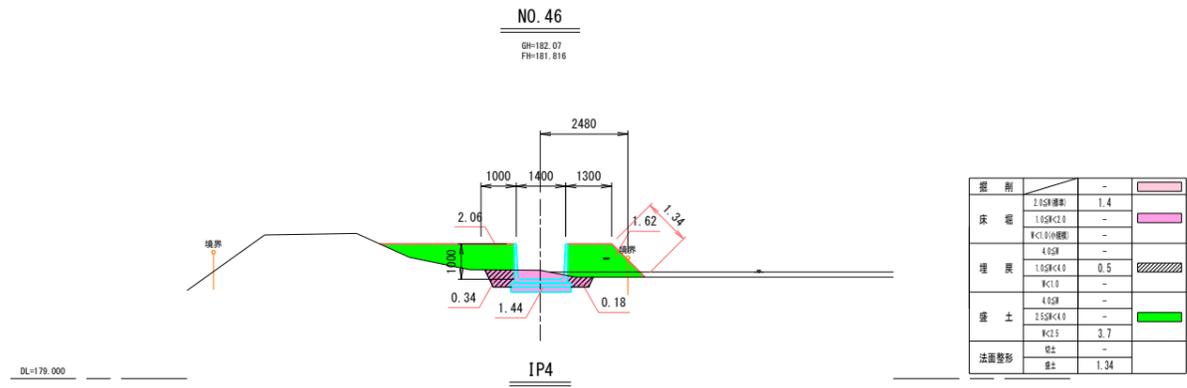
標準断面図 S = 1 / 50



実施			
工事名	河川改修工事(菅の沢川) 矢板市乙畑地内		
図面名	標準断面図		
作成年月日	令和7年		
縮尺	S=1/50	図面番号	3 / 6
会社名			
事務所名	矢板市		

横断図 8

S = 1 / 100



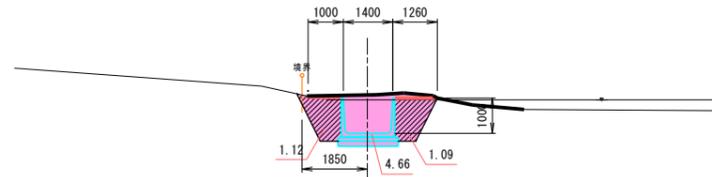
工事名	河川改修工事(菅の沢川) 矢板市乙畑地内		
図面名	横断図 8		
作成年月日	令和 7 年		
縮尺	S=1/100	図面番号	4 / 6
会社名			
事務所名	矢板市		

横断図 9

S = 1 / 100

NO. 50

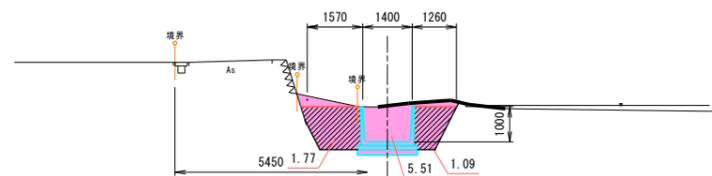
GH=183.15
FH=182.456



掘削	2.5g準則	4.66	
床層	1.0g準則	-	
	RC1.0(埋戻)	-	
埋戻	4.0g	-	
	1.0g準則	-	
盛土	RC1.0	2.21	
	4.0g	-	
法面整形	2.5g準則	-	
	RC2.5	-	
	RC3.5	-	
	RC5.0	-	

NO. 51

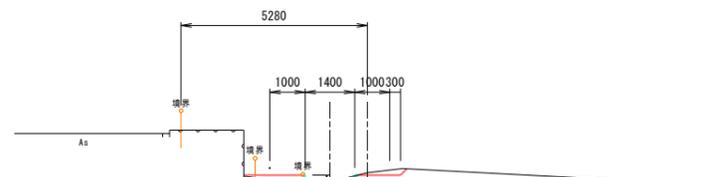
GH=183.01
FH=182.616



掘削	2.5g準則	5.51	
床層	1.0g準則	-	
	RC1.0(埋戻)	-	
埋戻	4.0g	-	
	1.0g準則	-	
盛土	RC1.0	2.86	
	4.0g	-	
法面整形	2.5g準則	-	
	RC2.5	-	
	RC3.5	-	
	RC5.0	-	

NO. 52

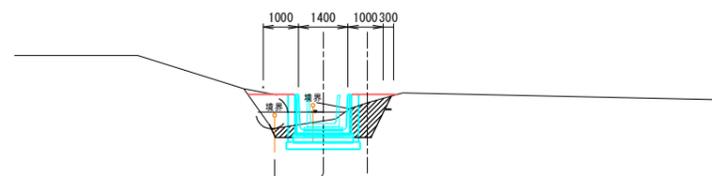
GH=183.84
FH=182.776



掘削	2.5g準則	3.5	
床層	1.0g準則	-	
	RC1.0(埋戻)	-	
埋戻	4.0g	-	
	1.0g準則	-	
盛土	RC1.0	2.2	
	4.0g	-	
法面整形	2.5g準則	-	
	RC2.5	-	
	RC3.5	-	
	RC5.0	-	

NO. 53

GH=183.56
FH=182.796



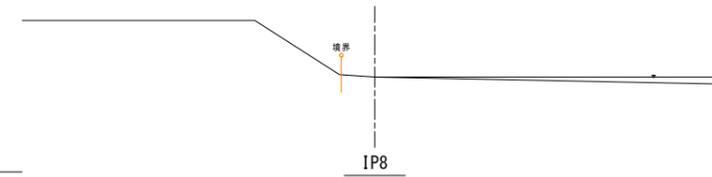
掘削	2.5g準則	2.1	
床層	1.0g準則	-	
	RC1.0(埋戻)	-	
埋戻	4.0g	-	
	1.0g準則	-	
盛土	RC1.0	1.0	
	4.0g	-	
法面整形	2.5g準則	-	
	RC2.5	1.2	
	RC3.5	-	
	RC5.0	-	

NO. 54

GH=183.09
FH=182.616

NO. 53

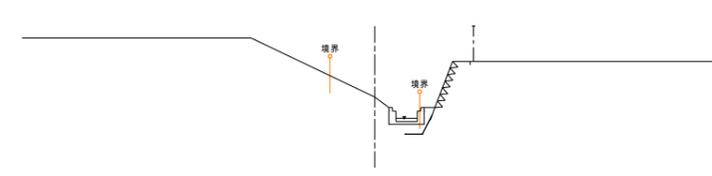
GH=183.69
FH=



掘削	2.5g準則	4.66	
床層	1.0g準則	-	
	RC1.0(埋戻)	-	
埋戻	4.0g	-	
	1.0g準則	-	
盛土	RC1.0	2.21	
	4.0g	-	
法面整形	2.5g準則	-	
	RC2.5	-	
	RC3.5	-	
	RC5.0	-	

NO. 51

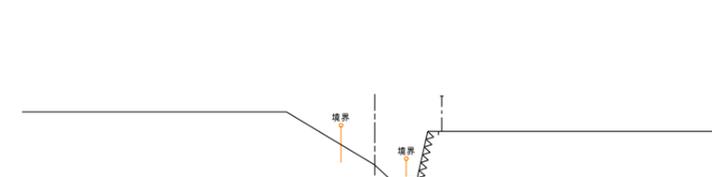
GH=183.01
FH=182.616



掘削	2.5g準則	5.51	
床層	1.0g準則	-	
	RC1.0(埋戻)	-	
埋戻	4.0g	-	
	1.0g準則	-	
盛土	RC1.0	2.86	
	4.0g	-	
法面整形	2.5g準則	-	
	RC2.5	-	
	RC3.5	-	
	RC5.0	-	

NO. 52

GH=183.84
FH=182.776



掘削	2.5g準則	3.5	
床層	1.0g準則	-	
	RC1.0(埋戻)	-	
埋戻	4.0g	-	
	1.0g準則	-	
盛土	RC1.0	2.2	
	4.0g	-	
法面整形	2.5g準則	-	
	RC2.5	-	
	RC3.5	-	
	RC5.0	-	

NO. 53

GH=183.56
FH=182.796

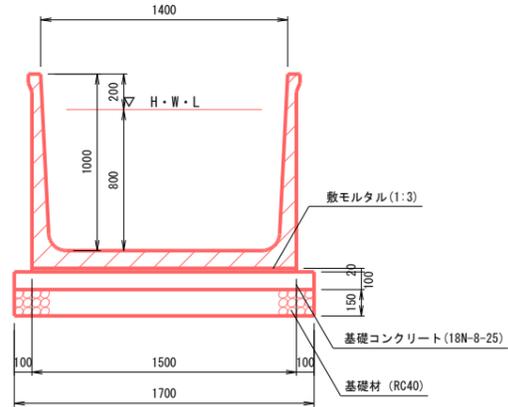


掘削	2.5g準則	2.1	
床層	1.0g準則	-	
	RC1.0(埋戻)	-	
埋戻	4.0g	-	
	1.0g準則	-	
盛土	RC1.0	1.0	
	4.0g	-	
法面整形	2.5g準則	-	
	RC2.5	1.2	
	RC3.5	-	
	RC5.0	-	

工事名	河川改修工事(菅の沢川) 矢板市 乙畑地内		
図面名	横断図 9		
作成年月日	令和 7 年		
縮尺	S=1/100	図面番号	5 / 6
会社名			
事務所名	矢板市		

排水施設構造図-2

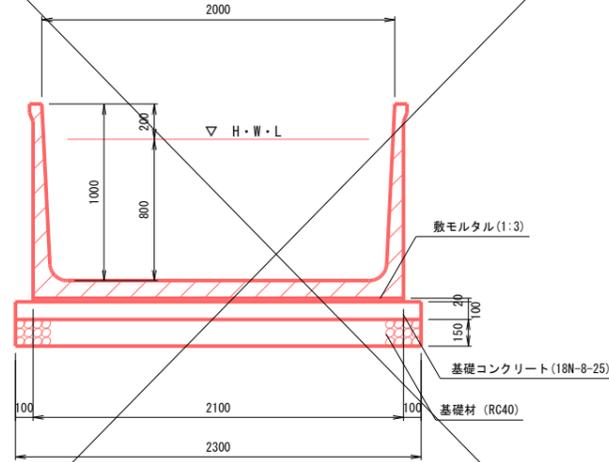
U型三面水路 (B1400×H1000) S=1:20



材料表 10m当り

敷モルタル 1:3	基礎コンクリート 18N-8-25	基礎型枠	基礎砕石 RCO~40	基面整正
0.30m ³	1.70m ³	2.0m ²	17.0m ²	17.0m ²

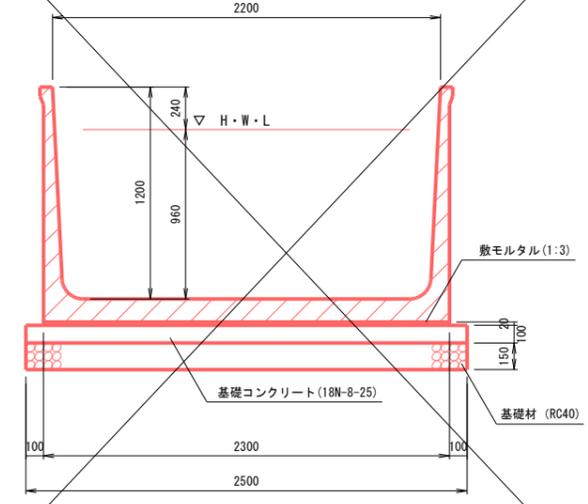
U型三面水路 (B2000×H1000) S=1:20



材料表 10m当り

敷モルタル 1:3	基礎コンクリート 18N-8-25	基礎型枠	基礎砕石 RCO~40	基面整正
0.42m ³	2.30m ³	2.0m ²	23.0m ²	23.0m ²

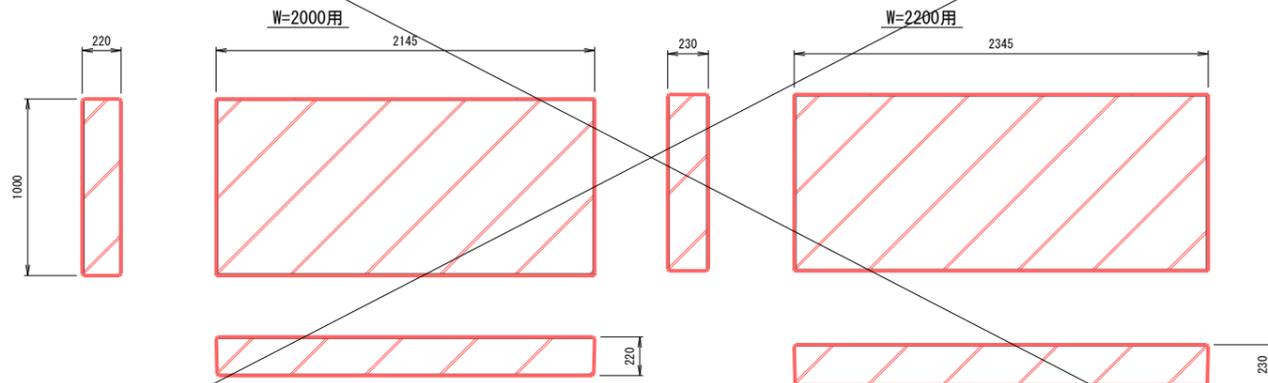
U型三面水路 (B2200×H1200) S=1:20



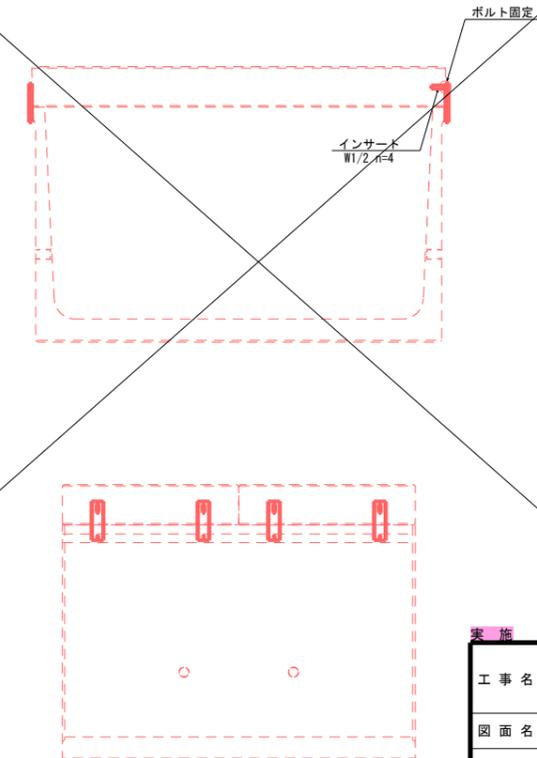
材料表 10m当り

敷モルタル 1:3	基礎コンクリート 18N-8-25	基礎型枠	基礎砕石 RCO~40	基面整正
0.46m ³	2.50m ³	2.0m ²	25.0m ²	25.0m ²

U型三面水路用コンクリート蓋版 S=1:20



蓋版設置部標準図 S=1:20

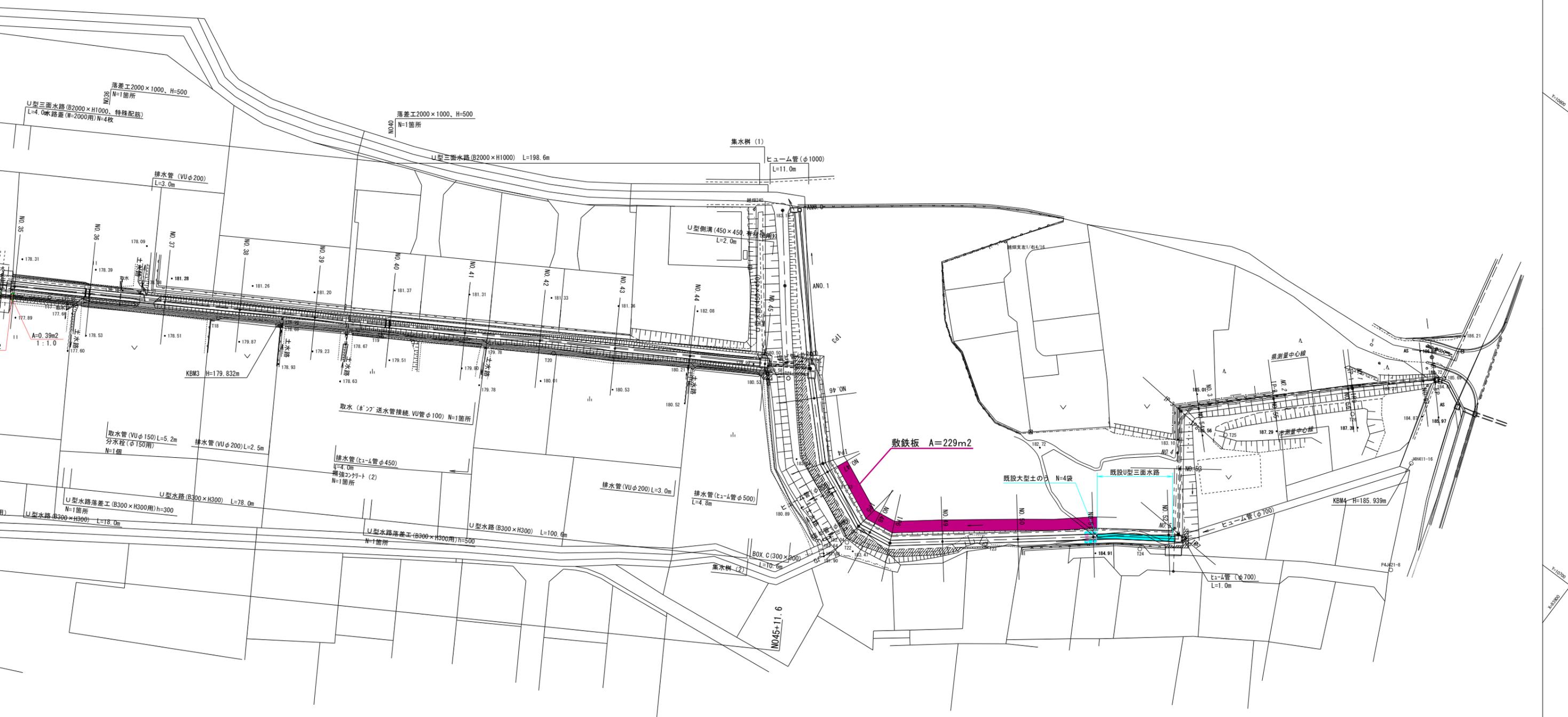
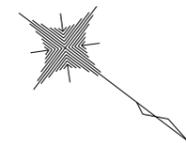


実施

工事名	河川改修工事(管の沢川) 矢板市乙畑地内		
図面名	排水施設構造図-2		
作成年月日	令和7年		
縮尺	図示	図面番号	6 / 6
会社名			
事務所名	矢板市		

仮設工平面図(参考図)

S=1:500



工事名	平成27年度 河川実施設計業務委託(菅の沢川) 矢板市 乙畑地内		
図面名	平面図		
作成年月日			
縮尺	1:500	図面番号	1/20
会社名	株式会社格和測量設計		
事務所名	矢板市役所都市建設課		

仮設工平面図(参考図)

S=1:500

